

Case Study ユーザー事例

[製造業]

株式会社アドバネクス



PCの管理・運用工数を 低減する「ISM」

中堅企業でも導入できるSaaS型/ASPサービス

アドバネクスは、1946年に設立して以来、精密ばね、精密組立部品、モーターなどの製造販売を主な事業としており、高度な技術・ノウハウを蓄積している企業としても知られている。従業員数は単体で470名弱、連結で3400名弱、資本金は34億5161万円という企業だ。柏崎工場や福島工場のほか、コンビニプラント、試作センターなど日本全国に拠点を設けているほか、多くのグループ企業も抱え、海外とのつながりも深い。最近では、ファクスやプリンタといったOA機器向けや自動車関連部品、携帯電話向けのヒンジなどが順調に推移している。



[製造業]

株式会社アドバネクス

PCの管理・運用工数を低減する「ISM」

中堅企業でも導入できるSaaS型/ASPサービス

作業工数の増大が課題 手作業での管理は限界に

アドバネクスが取り扱うドキュメントは自社のみならず、取引先のものも多く、当然のことながらトップシークレットとなっている。万が一、情報漏えい事故などが起きれば、会社の信用は失墜し営業活動にも支障がでる。それだけに、情報漏えい対策などへの意識は非常に高い。

アドバネクスでは、常時500台ほどのクライアントPCが稼働しており、同社の設計・開発用のクライアントPCは、より強固なセキュリティ対策を施すため、ネットワークを分けている。課題となっていたのは業務で使われるクライアントPCである。

アドバネクスの情報システム室には3名の管理者が配属されているが、多忙を極めている。これまでも、管理台帳などを作成してIT資産管理を行ってきたが、アドバネクスの場合、部署異動や人事異動が多く、誰がそのPCを使用しているか、PCの所在は、といったことの把握や管理が困難で工数が増大していた。手作業での管理はほぼ限界にきていたのである。

さらに「ここ数年、OSやアプリケーションの脆弱性を突いた攻撃やP2Pソフトウェアを媒介とした情報漏えい事故などの脅威も増加しています。当社としましては、そのような脅威に対しても対策を行わなければならないと思い、適切なソリューションを探していました。そこで、IT関連のシステムインテグレーター様やディストリビューター様にお声がけして、さまざまな提案をいただきました」（網マネジャー）ということだ。

機器は設置せずに 必要なサービスだけを利用したい

同社の課題となっていたのは、PCの台数や利用者、設置場所、PC構成情報の把握といった「IT資産管理」、ウイルス対策、セキュリティ

パッチマネジメント、認めていないソフトウェアの利用状況の把握などの「PCセキュリティ対策」の2点だ。この2つの課題を解決し、管理・運用の工数を低減させるソリューションを求めていたのである。

そこで注目したのがSaaS型ASPのソリューションだ。SaaS型/ASPのソリューションであれば、管理サーバなどを設置する必要もなく、必要なサービスだけを利用できる。つまり、運用・管理の大部分をアウトソーシング（業務の外部委託）することができる。導入コストを抑え、管理工数を低減させるには、最適なソリューションと言えるだろう。

しかし、なかなか適切なソリューションは見つからなかった。その理由は、同社の規模にあった。SaaS型/ASPのソリューションは、大きく分けるとエンタープライズ向けとエントリー向けのものが提供されている。アドバネクスの場合は、エントリーとエンタープライズのちょうど中間の規模であったのだ。提供されていたソリューションの多くが、「帯に短し、たすきに長し」で、同社のニーズに応えるものを探すのに、相当の苦勞を強いられた。

「SaaS型/ASPのソリューションでも、「管理サーバの設置が必要」といったものもありました。"設置するだけでいい"といっても、社内にある以上、管理しなければなりません。管理サーバにしても、アプライアンスにしても、当社に機器を設置するのはできるだけ避けたかったというのが本音です。さまざまなソリューションを比較し、結果として「ISM」に決定しました」と、情報システム室・情報システムグループの船木将成氏は語る。

課題の解決に加え 信頼性が決め手

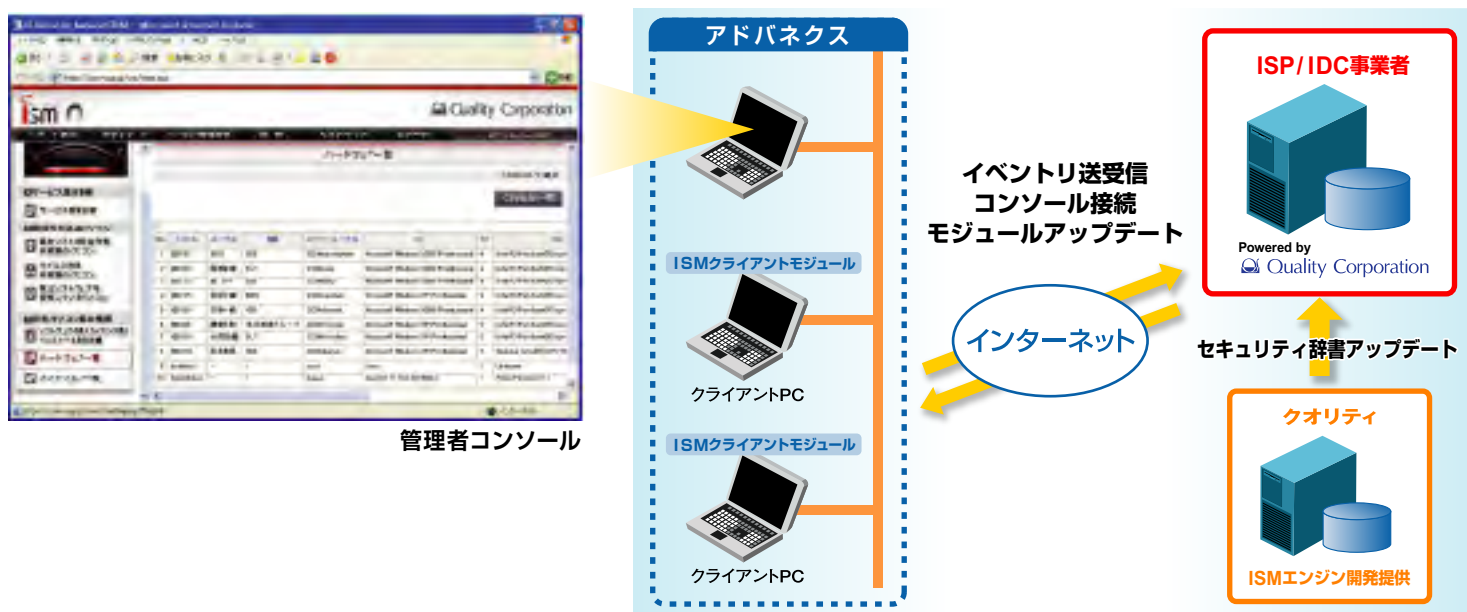
アドバネクスは、そのニーズを満たすソリューションを探した。その中で目をつけたのが、「ISM」だ。この「ISM」は、クライアントPCの



情報システム室
情報システムグループ
マネジャー
網 良一 氏



情報システム室
情報システムグループ
船木 将成 氏



セキュアな環境を維持管理するSaaS型/ASPサービスである。クオリティの「ISM(IT Security Manager)」がエンジンとして使用されており、ISP/IDC事業者を介してサービス提供されている。

「ISM」は、クライアントPCのセキュリティ対策機能として、Windows OS用のセキュリティパッチの全台更新機能(Officeなどのセキュリティパッチアップデート支援)、セキュリティパッチ適用レポートの提出、WinnyやShareなどの使用を認めていないソフトウェアのインストール探索およびレポート作成機能、IT資産管理機能に加え、管理対象クライアントPCごとのセキュリティパッチの適用状況、ウイルス対策ソフトのパターンファイル更新状況など、豊富な機能を提供している。まさに、アドバネクスが求めていたすべての機能が網羅されていたのである。

「クライアントにエージェントをインストールすれば、即座にIT資産管理できます。ライセンス管理も簡単にできるため、管理工数の大幅な低減を実現できました」(船木氏)。

潜在的なニーズにも応えた「ISM」

「ウイルス対策」「セキュリティパッチ」「IT資産管理」の3点セットに加え、「ライセンス管理」「ロケーション」も潜在的な課題であった。アドバネクスの場合、拠点多く、異動も全国にわたる。部門や部署に渡してあるクライアントPCも、台帳上の設置場所から大きく変わっていることも少なくなかった。

運用上、設置場所を申請するというルールはもちろんあるが、それに漏れてしまうケースが問題となっていたのである。その中で、適切に管理を行おうとしても、困難な状況であったのだ。「ISM」を使えば、現在のクライアントPCがどのような状況になっているのかという把握は容易だ。インターネットに接続するだけで、どこにあっても管理できる。出張などが多い社員でも、常にセキュリティは最新に保つことができ、その状況を逐次把握することが可能となるのだ。アドバネクスの場合、申請と「ISM」のダブルチェックで、確実な管理を実現しているのだ。

「以前、マイクロソフト様より、ライセン

スの管理状況の監査が入ったこともありま。その際も、ライセンスは適切に管理されていたのですが、管理工数が全く違います。今では、「ISM」の管理画面を見るだけで、ライセンス管理できるのでありますから」(船木氏)。

管理者の精神的な負担も大幅に軽減

また、使用を認めていないソフトウェアのチェックについても自信を持って「入っていない」と答えられるようになったという。同社は取引先からセキュリティのチェックシートの提出が求められている。当然、情報漏えいのトリガーとなるP2Pソフトウェアのインストール状況のチェック項目もある。

「当社のセキュリティポリシーでもP2Pソフトウェアのインストールを禁止しています。それに加え「ISM」を活用すれば、現状でインストールされていないことが証明できるので、これまで以上に自信を持って取引先へ回答できるようになりました。「ISM」は、管理者の精神的な負担も非常に軽減してくれるソリューションだと実感しています」(船木氏)とのことだ。

PCの管理・運用工数を 低減する「ISM」

中堅企業でも導入できるSaaS型/ASPサービス

株式会社
アドバネクス

内部統制の運用も視野にいれ 盤石の体制を築く

さらに昨今、内部統制が大きな話題となっているが、アドバネクスも内部統制の整備に注力している。情報セキュリティ委員会なども立ち上げ、子細にわたる対策を施している。その基盤となる社内システムのセキュリティに対しても、力を入れ盤石の体制を築こうとしている最中である。

「どうしても"やらないといけないこと"が増えています。しかし、すべてやるとなるとどうしても人員不足になってしまいます。だからこそ"ISM"のように、管理・運用の工数を削減しながらも、適切な対策を施せるソリューションが必須です」(網マネジャー)

アドバネクスにとって「ISM」は必須のソリューションとなったようだ。「ISM」は、情報セキュリティ対策から内部統制まで、幅広くサポートできる懐の深いソリューションと言えるだろう。

価格につきましては、販売会社様にお問い合わせください。
※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
※製品の仕様は、都合により予告なく変更になることがあります。

© 2008 Quality Corporation. All rights reserved. ISM-200804

■ ISMに関するお問い合わせは

 Quality Corporation

クオリティ株式会社

URL: <http://www.quality.co.jp/> E-Mail: sales@quality.co.jp

本 社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-4-5 平和第一ビル
TEL:03-5275-6123 FAX:03-5275-6130

大阪支店 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-5-7 丸紅大阪本社ビル12F
TEL:06-6125-2161 FAX:06-6125-2170

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル
TEL:052-232-1866 FAX:052-232-1877